



マテリアリティ

取り組み



CO2などの温室効果ガスを減らすこと

- 工場ピーク電力の管理・抑制（デマンドコントロール）の継続
- CO2排出量の年次算定・可視化（Scope1・2）
- 工場設備照明のLED化100%

ゴミを減らし、リサイクルを進めること

- 産業廃棄物の処理量・コスト削減効果の定量管理
- 工業組合・協同組合との更なるリサイクル連携検討
- 産業廃棄物リサイクル事業の社会実装

環境にやさしい製品・サービスにすること

- 環境配慮型製品の提案
- ゼネコンおよび社会の環境要請への対応



製品・サービスの品質を高めること

- 年度品質目標のPDCA継続
- 異常発生時の初動対応マニュアル整備
- 従業員に対する品質意識調査の実施
- 全社での顧客アンケート実施、結果の経営層レビュー

働く人の健康と安全を守ること

- 熱中症対策（温湿度管理・備品配備・申告ルール）の徹底
- 危険体感教育（ヒヤリハット事例共有）の実施
- 設備の安全対策の強化（見える化表示・安全装置の導入等）
- 工場・現場パトロールの定期実施および安全衛生活動の強化
- 産業医による健康診断フォローアップ体制の継続

教育・研修と人材育成

- 年間教育計画（OJT／OFF-JT）の継続運用
- スキルマトリックスを用いた育成計画の継続
- コンクリート技士・主任技士等の資格取得支援
- 若手・中途社員向けの段階別育成ルート設計
- 工場間（鶴見・武蔵）の教育内容横断共有
- 品質意識調査結果を活用した教育の実施



法律や規則を守り、不正を防ぐこと

- 行動規範・コンプライアンス方針の周知・徹底
- コンプライアンス（不正・ハラスメント）研修の定期開催
- ダブルチェックによる品質データの改ざん防止

リスクへ備える仕組みを作り、強化すること

- 品質・災害・物流・人材・法令リスクの洗い出し
- 重要リスクの優先順位付けと対策管理
- 年1回のリスクレビュー（経営会議）
- 工場別BCP（災害・停電・人員不足・サイバーセキュリティ）の更新

社内の監査や通報のルールを整えること

- 内部通報窓口・匿名相談体制の整備検討
- 監査部門による全社的な定期監査の実施
- 内部監査の運用状況および監査結果に関する経営層への報告

社会課題の解決と
 持続可能な経営の実現